

オンライン会議システム「Zoom」のウェビナーによる進行方法について説明します。オンラインによる進行はリアル開催と環境が異なるため、慣れない点が多分にあることと存じますが、システムを最大限活用しながら、充実した大会になりますよう、ご協力をお願いします。

2021年3月12日 公益社団法人 日本畜産学会 第128回実行委員会

## 1. 事前準備及び当日のご案内

### 【事前にご準備頂きたい点】

- 使用する端末は「カメラ付きのPC」でお願いします(スマートフォンやタブレットの利用はお控えください)。また、CPU、RAMおよびグラフィックボードの低いPCはご利用にならないようお願いします。
- ネットワークは有線LAN接続または高速Wi-Fiをご利用ください。携帯電話回線はご利用にならないようお願いします。
- ハウリング防止のため、マイク付きイヤホン／マイク・ヘッドセット／外付けマイク／外付けピンマイクの使用を推奨します。ワイヤレスタイプを使用する場合は、充電残量をご確認ください。

### 【シンポジウム当日】

- 3月25日(木)にZoomからご登壇会場のパネリスト招待メール1通、当日リハーサル会場のパネリスト招待メール1通を発信します。当日リハーサルで接続確認を希望される方は、当日リハーサル開始時間までに、パネリスト招待メール内の「ここをクリックして参加」から、当日リハーサル会場へご入室ください。  
(リハーサル開始時刻にご入室できない場合は、遅くともリハーサル終了10分前までに当日リハーサル会場へご入室ください)

※企業協賛シンポジウム1(3月29日)、教育講演(3月30日)につきましては、第一会場にて当日リハーサルを実施しますので、当日リハーサル会場分のメール発信はございません。当日リハーサル開始時間までに第一会場へご入室ください。

※ご登壇以外のプログラムへのご参加(視聴のみ)については、[大会HP](#)のプログラムから、大会参加用ID・パスワード(3/22配信予定)で「参加者(視聴者)」としてご入室ください。

- 座長(パネリスト)として入室いただくと、Zoom 画面の下部に「ミュート解除/ミュート」「ビデオ オン/オフ」「参加者」「チャット」などのボタンがあります。必要に応じてこれら进行操作してください。
- ウェビナーには「パネリスト」「視聴者(参加者)」の2種類の参加資格があります。パネリストはビデオ、マイク、画面共有を使用できますが、参加者は視聴のみとなります。「パネリスト」のうち、「共同ホスト」に設定した方は、参加者が発言を求めたときに、参加者のマイク使用を許可することができます。本大会では、座長の方を「共同ホスト」に設定しますので、ご了承ください。

## 【シンポジウム当日】

- ご入室後、ご自身のZoom表示名につきまして、「参加者リスト」→「詳細」→「名前の変更」より、「ご所属+お名前(英語名)」へご変更ください。

例) 九大 山田太郎(Taro YAMADA) ※日本語名の場合は日本語名と英語名を併記ください。

## 2. 進行方法について

### ● 開会時

ホスト(実行委員会)が、開会アナウンス、進行上の諸注意などをアナウンスした後、座長に繋がります。その後、座長はマイクをONにして、プログラムを開始してください。

### ● 各プログラムの進行方法

- 当大会は、プログラムにより質疑応答の実施形式が異なります。質疑応答の実施方法につきまして、参加者へアナウンスをお願いします。
- 座長より、ご登壇者の紹介をお願いします。
- 講師・発表者がビデオ、マイク、画面共有を使用する際は、「音声はよく聞こえます」「スライドは見えております」など、講師・発表者に対して、マイク音声によるフィードバックを行ってください。
- 参加者が発言する際は、参加者リストの「トークを許可する」というボタンを押し、参加者がマイクを使用できる状態にしてください。「〇〇さん、ミュートを解除しています。発言をお願いします。」と呼びかけ、発言を促してください。
- 発言終了後、参加者へ「マイクをミュートにしてください」と呼びかけ、参加者がマイクをミュートに戻すよう促してください。
- 講師・発表者が画面共有の解除を忘れている時は、画面共有を終了するよう、音声で呼びかけてください。参加者リストの「パネリスト」タブ上で、座長が強制的に画面共有を停止することも可能です。
- 会場には、動画再生やテクニカルサポートを行う実行委員およびアシスタントが配置されています。講演動画を再生する時点になりましたら、「再生してください。」と指示を出してください。
- (座長交代)座長として担当する講演終了後、「座長交代します」とアナウンスを行い、次の座長と交代ください。交代後、マイクミュート/ビデオOFFへ変更してください。

➤ シンポジウムやセミナーではタイムキーパーを配置しておりません。座長による適切な時間管理をお願いいたします。

## ● 優秀発表賞応募講演(3月28日)の進行方法

- 発表10分・質疑応答5分となります。会場系のカメラ画面で時間表示をしております。
- 発表終了時間になっても発表が続いている場合は、質疑応答の時間が確保できるかどうかのご判断をお願いします。
- 質疑応答では、「質問のある方は『手を挙げる』ボタンを押して挙手してください」などと発言し、挙手を促してください。挙手した参加者は参加者リストの一番上に表示されます。
- そのなかから質問者を指名し、参加者リストの「トークを許可する」というボタンを押し、質問者がマイクを使用できる状態にしてください。「〇〇さん、ミュートを解除しています。質問をお願いします。」と呼びかけ、質問を促してください。
- 質問応答後、質問者へ「マイクをミュートにしてください」と呼びかけ、質問者がマイクをミュートに戻すよう促してください。
- すべての発表終了後、発表者へ向けて以下のアナウンスをお願いします。

<時間表示>



発表者の方は、本日午後以降のプログラム視聴に際し、一旦、Zoomをサインアウトし、再度サインインをしてから、ウェビナーへご入室いただきますよう、お願いいたします。